

## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月8日

上場会社名 第一化成株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4235 URL <http://www.dkktokyo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本多 希夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 山本 一良 TEL 042-644-6516  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	2,048	20.2	229	—	281	—	183	—
25年3月期第2四半期	1,704	3.9	△24	—	0	—	△10	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 179百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △14百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	32.74	32.38
25年3月期第2四半期	△1.89	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	3,461	2,475	71.4	442.29
25年3月期	3,240	2,340	71.9	417.09

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,472百万円 25年3月期 2,331百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,048	14.5	452	279.8	559	205.5	371	222.6	66.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想につきましては、本日（平成25年11月8日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	6,800,000株	25年3月期	6,800,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,210,646株	25年3月期	1,210,547株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	5,589,412株	25年3月期2Q	5,589,453株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 1「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	1
(1) 経営成績に関する説明 .....	1
(2) 財政状態に関する説明 .....	1
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
4. 補足情報 .....	7
(1) 生産及び受注の状況 .....	7
(2) 販売の状況 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による積極的な経済や日本銀行の金融緩和策等に対する期待感から円安・株高が進行し、景況感には改善の動きが見られたものの、雇用・所得環境は厳しい状況が続くなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもとで当社グループは、高付加価値商品を追求し続け、米国向け自動車用、飛行機用、コントラクト・マーケット用を中心に新商品、改良商品の投入を推進してまいりました。世界的な合成皮革の需要が増加傾向にあることも追い風となり販売高は増加しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億48百万円（前年同四半期比20.2%増）、営業利益は2億29百万円（前年同四半期は営業損失24百万円）、経常利益は2億81百万円（前年同四半期は経常利益0百万円）、四半期純利益は1億83百万円（前年同四半期は四半期純損失10百万円）となりました。

用途別売上の概況は、次のとおりであります。

#### ① 家具・車輛用

米国市場向けのフォード、クライスラー、GMを始めとした自動車・トラック用部品メーカーへの販売と航空機内装用の販売が増大いたしました。コントラクト家具用、デンタルチェアやホスピタル向け家具用も販売を伸ばしております。米国の消費が好調であることから、引き続き需要が堅調に推移することが予想されております。

この結果、家具・車輛用の売上高は15億18百万円（前年同四半期比17.4%増）となりました。

#### ② 手袋用

国内向けスポーツ・乗馬用手袋、作業用手袋は安定的に推移しております。米国向けのゴルフ手袋用は在庫調整と供給が遅れたことにより販売が減少しております。

この結果、手袋用の売上高は2億6百万円（前年同四半期比22.8%減）となりました。

#### ③ その他

ディスプレイ・ケース用の受注が国内・海外共に従来に比較して増加しております。また、国内向けの衣料用CAPRITAS®シリーズが好調で、特に旭化成せんい株式会社のベンベルグ®（キュプラ）を使用した"#7700 Finesse", "#8800 Capritas"の販売が増加しております。

この結果、その他の売上高は2億98百万円（前年同四半期比156.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は25億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億78百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が1億62百万円増加したことによるものであります。固定資産は9億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産の取得により28百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は34億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億21百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は8億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ91百万円増加いたしました。これは主に買掛金が11百万円、未払法人税等が46百万円、賞与引当金が6百万円増加したことによるものであります。固定負債は、1億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に長期借入金10百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ85百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は24億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億35百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億83百万円及び剰余金の配当37百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は71.4%（前連結会計年度末は71.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間においては米国を中心とした需要の拡大に加え、為替相場が円安基調で推移したことにより当初の業績予想と実績に差異が生じました。また、上半期までの実績、現在の受注状況及び市場動向を慎重に検討した結果、通期の業績予想も併せて修正いたします。

詳細につきましては、本日（平成25年11月8日）公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間における業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	864,259	1,026,434
受取手形及び売掛金	1,082,586	1,084,137
商品及び製品	257,369	218,911
仕掛品	27,009	30,075
原材料及び貯蔵品	63,960	80,720
繰延税金資産	39,513	44,442
未収還付法人税等	22	1
その他	30,461	58,943
流動資産合計	2,365,184	2,543,666
固定資産		
有形固定資産	497,938	526,486
無形固定資産	12,838	11,104
投資その他の資産	364,240	380,355
固定資産合計	875,017	917,946
資産合計	3,240,201	3,461,612
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	219,015	230,439
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	60,960	40,920
未払法人税等	49,002	95,388
賞与引当金	26,152	32,869
役員賞与引当金	12,000	7,125
その他	86,402	138,178
流動負債合計	753,533	844,919
固定負債		
長期借入金	10,440	—
退職給付引当金	86,740	87,232
役員退職慰労引当金	47,900	52,020
繰延税金負債	1,358	1,617
固定負債合計	146,438	140,870
負債合計	899,972	985,789
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	415,500	415,500
資本剰余金	240,120	240,120
利益剰余金	2,258,193	2,402,088
自己株式	△588,303	△588,332
株主資本合計	2,325,509	2,469,376
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,231	3,884
為替換算調整勘定	2,544	△1,142
その他の包括利益累計額合計	5,775	2,742
新株予約権	8,943	3,704
純資産合計	2,340,229	2,475,822
負債純資産合計	3,240,201	3,461,612

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,704,273	2,048,040
売上原価	1,505,673	1,584,004
売上総利益	198,600	464,036
販売費及び一般管理費	222,841	234,272
営業利益又は営業損失(△)	△24,241	229,763
営業外収益		
受取利息	30	20
受取配当金	836	842
仕入割引	3,341	4,102
持分法による投資利益	20,694	41,067
その他	2,499	6,923
営業外収益合計	27,402	52,957
営業外費用		
支払利息	2,312	1,447
為替差損	383	—
その他	56	71
営業外費用合計	2,753	1,518
経常利益	407	281,201
特別利益		
新株予約権戻入益	—	7,338
特別利益合計	—	7,338
特別損失		
固定資産除却損	60	1,329
電話加入権評価損	—	276
特別損失合計	60	1,605
税金等調整前四半期純利益	346	286,934
法人税、住民税及び事業税	19,051	110,180
法人税等調整額	△8,128	△6,267
法人税等合計	10,922	103,913
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△10,576	183,021
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△10,576	183,021

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△10,576	183,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△805	653
為替換算調整勘定	△3,195	△3,686
その他の包括利益合計	△4,001	△3,033
四半期包括利益	△14,577	179,987
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,577	179,987
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	346	286,934
減価償却費	33,923	31,068
株式報酬費用	—	2,098
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,005	6,717
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,000	△4,875
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,496	491
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,060	4,120
固定資産除却損	60	1,329
電話加入権評価損	—	276
新株予約権戻入益	—	△7,338
受取利息及び受取配当金	△866	△863
支払利息	2,312	1,447
持分法による投資損益(△は益)	△20,694	△41,067
売上債権の増減額(△は増加)	△192,099	△1,550
たな卸資産の増減額(△は増加)	124,796	18,633
仕入債務の増減額(△は減少)	△110,934	11,423
その他	△7,233	△11,912
小計	△150,827	296,932
利息及び配当金の受取額	42,127	57,572
利息の支払額	△1,943	△1,409
法人税等の支払額	△14,816	△71,716
法人税等の還付額	26,461	1,225
営業活動によるキャッシュ・フロー	△98,997	282,604
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△30,140	△42,487
無形固定資産の取得による支出	△220	△225
貸付金の回収による収入	101	—
その他	△8,149	△8,002
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,408	△50,715
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	300,000	—
長期借入金の返済による支出	△330,480	△30,480
リース債務の返済による支出	△2,069	—
自己株式の取得による支出	—	△28
配当金の支払額	△39,101	△39,205
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,650	△69,714
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△209,057	162,175
現金及び現金同等物の期首残高	1,052,153	864,259
現金及び現金同等物の四半期末残高	843,096	1,026,434

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、合成皮革製品の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

#### 4. 補足情報

(1) 生産及び受注の状況

当第2四半期連結累計期間の生産及び受注状況を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	生産金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注金額 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革						
家具・車輛用	1,481,854	120.7	1,642,616	122.8	489,887	123.4
手袋用	165,553	59.7	165,332	77.0	134,575	102.6
その他	282,434	246.5	253,328	178.6	168,790	176.3
湿式合成皮革計	1,929,841	119.1	2,061,277	121.7	793,252	127.2
溶剤 (DMF)	23,794	90.7	—	—	—	—
合計	1,953,636	118.7	2,061,277	121.7	793,252	127.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 販売の状況

当第2四半期連結累計期間の販売実績を用途別に示すと、次のとおりであります。

用途別の名称	販売金額 (千円)	前年同四半期比 (%)
湿式合成皮革		
家具・車輛用	1,518,989	117.4
手袋用	206,785	77.2
その他	298,470	256.9
湿式合成皮革計	2,024,245	120.6
溶剤 (DMF)	23,794	90.7
合計	2,048,040	120.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。